

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分		専門基礎分野		授業の方法		講義	
科 目 名		診療画像機器工学概論		必修/選択の別		必修		授業時数(単位数)		15 (1) 時間(単位)	
対 象 学 年		1年次		学期及び曜時限		前期		教室名		第3校舎 701教室	
担 当 教 員		山本 由紀		実務経験とその関連資格							
《授業科目における学習内容》											
画像診断に必要な不可欠な診療画像機器(一般撮影装置・X線TV装置・歯科用撮影装置・骨塩定量測定装置・X線CT装置・MRI装置・超音波装置)の全容を知ること、画像機器の履修を容易にすることを目的とする											
《成績評価の方法と基準》											
平素の学習状況、出席状況を総合的に評価し、その基準は、以下のとおりとする											
①筆記試験(70%)											
②出席点(20%)											
③平常点(10%)											
《使用教材(教科書)及び参考図書》											
教科書は特に使用しない											
《授業外における学習方法》											
授業内容を復習し理解すること											
《履修に当たっての留意点》											
授業内容を復習し、理解したうえで次の授業に臨むこと											
授業の方法		内 容					使用教材		授業以外での準備学習の具体的な内容		
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療画像機器の種類・放射線、X線発生装置・関連機器について理解する。				配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること			
		各コマにおける授業予定	X線発生装置・関連機器:概論・基本システム構成								
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	一般撮影装置・X線TV装置について理解する。□				配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること			
		各コマにおける授業予定	一般撮影装置・X線TV装置:概論・基本システム構成								
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯科用撮影装置・骨塩定量測定装置について理解する。				配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること			
		各コマにおける授業予定	歯科用撮影装置・骨塩定量測定装置:概論・基本システム構成								
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線CT装置・MRI装置について理解する。				配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること			
		各コマにおける授業予定	X線CT装置・MRI装置定装置:概論・基本システム構成								
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	実機操作				配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること			
		各コマにおける授業予定	一般撮影装置・X線TV装置・X線CT装置・MRI装置□								

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	実機操作	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	一般撮影装置・X線TV装置・X線CT装置・MRI装置□		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波装置について理解する。	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	超音波装置:概論・基本システム構成		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	実機操作	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	超音波装置□		